

◆基本の情報

あなたの情報

氏名			
性別	生年月日		
連絡先			
住所			
電話番号			
体重:	kg	身長	cm(計測日:)
	kg	身長	cm(計測日:)
	kg	身長	cm(計測日:)
	kg	身長	cm(計測日:)
血液型	型		

かかりつけ医療機関

名称	
場所	
連絡先	

かかりつけ薬局

名称	
場所	
連絡先	

訪問看護・ヘルパー

名称	
場所	
連絡先	

◆調剤に必要な情報

♣内服の形態

- 薬を飲める
 - 普通の錠剤 小さな錠剤 顆粒
 - 粉薬 水薬 簡易懸濁
 - 補助食品を使用
- 補助食品の種類
 - トロミ() ゼリー()
 - カプセル その他()
- 経管栄養チューブの使用
 - 胃ろう 腸ろう
 - 経鼻胃管 経鼻腸管
 - (Fr)

誤嚥(むせ)の経験

- 頻回 時々(回/月)

♣吸入器具の使用

- あり(ネブライザー(ジェット・超音波)その他)
- なし

◆相互作用の確認

♣健康食品 ()

- 使用中 使用経験がある

♣サプリメント()

- 使用中 使用経験がある

◆副作用の記録

原因	年齢	症状

◆アレルギーの記録

原因	症状
<input type="checkbox"/> 乳製品	
<input type="checkbox"/> たまご	
<input type="checkbox"/> 大豆	
<input type="checkbox"/> お薬	
<input type="checkbox"/>	

◆禁忌薬・食物(使用してはいけないと言われた薬・食品・成分)

品名	その理由
	<input type="checkbox"/> 薬疹 <input type="checkbox"/> 腎障害 <input type="checkbox"/> 肝障害 <input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> 薬疹 <input type="checkbox"/> 腎障害 <input type="checkbox"/> 肝障害 <input type="checkbox"/> その他
	<input type="checkbox"/> 薬疹 <input type="checkbox"/> 腎障害 <input type="checkbox"/> 肝障害 <input type="checkbox"/> その他

◆主な疾患・症状

<input type="checkbox"/> 喘息	<input type="checkbox"/> 呼吸器障害
<input type="checkbox"/> 胃逆流症	<input type="checkbox"/> 摂食嚥下障害
<input type="checkbox"/> 腎機能異常	<input type="checkbox"/> 腎結石
<input type="checkbox"/> 肝機能異常	<input type="checkbox"/> 胆石
<input type="checkbox"/> てんかん	<input type="checkbox"/> その他()

東京都立北療育医療センター

◆かかりつけ薬局への連絡事項

年月日	内容

◆薬についての質問の記録

年月日	薬局への連絡事項

東京都立北療育医療センター

お困りではありませんか？



飲み忘れてしまう



整理がつかない



飲みにくい



何の薬か
分からない



良くなったのに、
飲むのか



副作用

副作用が怖い



こんな方法があります！

薬カレンダー/服薬ボックス/時計アラーム
スマートフォン服薬アプリ等

1回量パック/薬カレンダー/服薬ボックス
服用回数・服用量の調整

適切な剤型を選択
服薬補助ゼリー・水オブラートの使用

薬袋・お薬手帳等に記載

疾患と服薬の効果を再確認

薬剤師に相談してみましょう。

東京都立北療育医療センター

お薬の保存について

製品のお薬は安定化の配慮がなされていますが、薬局で調剤・分包されたお薬は、時間とともに品質が低下するものがあります。

特に5月から8月にかけては気温や湿度が高くなり、お薬は吸湿・劣化しやすくなるので、保管には十分な注意が必要です。

密封できる容器（缶やチャック付ポリ袋等）に、乾燥剤とともに保管しましょう。

分包されたお薬については、冷蔵庫での保管は適しません。外気温との差により、水分を吸ってしまうことがあります。

お薬の使用期限について

♥**医薬品や食品には使用期限が定められています。**患者さんが直接使用期限を知ることが困難なものもあります。

♥**調剤されたお薬は長期保存ができません。**

特に薬局で分包した**粉薬**（1回分ずつ小袋でパック）は、湿気を帯びやすく使用期限内であっても変質してしまうことがあります。また複数種類のお薬が混ざっているものなどは特に注意が必要です。

♥**残薬は注意が必要です。**

薬局では、使用期限に配慮して、調剤をしています。古いお薬は飲まないでください。ご不明の点は調剤した薬局にご確認ください。

お薬手帳の利用について

♥**服薬の記録をとりましょう。**

調剤薬のみならず、市販薬や食べ物、**サプリメント**などでも副作用や飲み合わせに注意のあるものがあります。これらをお薬手帳に記録し、再服用を防止しましょう。

♥**医師・歯科医師・薬剤師に伝えましょう。**

服用（使用）記録と共に、体調の変化や気になったこと等をお薬手帳に書き留めて、医師・歯科医師・薬剤師に伝えましょう。安全な治療に役立ちます。

♥**適切な薬の形態も記録できます。**

本手帳（療育お薬手帳）には、あなたの服用しやすいお薬や、ご使用のチューブに詰まりにくいお薬の情報などを記載できる項目も盛り込まれています。

♥**お薬手帳は1冊にまとめましょう。**

飲み合わせなどの確認のため、すべての医療機関のくすりは1冊の手帳に記録することが大切です。また、医療機関受診や薬局での調剤の際には毎回忘れずに医師や薬剤師に見せ、情報を継続させましょう。

◆お薬毎の説明書：本手帳に貼っておくと便利です。

◆検査データも一緒に記録しておきましょう。

◆災害時にも是非、携帯ください。

北療育医療センター 薬局

東京都立北療育医療センター